



7 月 の 行 事 予 定



日	曜	行事
1	木	あいさつ当番 (デイジー②)
2	金	体育朝会 委員会 あいさつ当番 (デイジー②)
3	土	
4	日	
5	月	開校記念日
6	火	全校朝会 音楽鑑賞教室 (5年) 日光事前健診 あいさつ当番 (サクラ①)
7	水	あいさつ当番 (サクラ①)
8	木	児童集会 あいさつ当番 (サクラ②) 日本美術院出前授業 (2年 3・4校時)
9	金	あいさつ当番 (サクラ②) 4時間授業 (3年2組は研究授業のため5時間)
10	土	
11	日	
12	月	全校朝会 6年日光移動教室 (~14日)
13	火	枝豆のさやとり (3年)
14	水	とうもろこし皮むき体験 (1年)
15	木	あおぞら集会 5時間授業 避難訓練 空き缶回収
16	金	登校班会議 保護者会 4時間授業 (1~3年) 5時間授業 (4~6年)
17	土	
18	日	
19	月	全校朝会 給食終了 終業式
20	火	聖火リレーに伴う臨時休業
21	水	夏季休業日始
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	水泳教室①
27	火	水泳教室②
28	水	水泳教室③
29	木	水泳教室④
30	金	水泳教室⑤ (検定)
31	土	

【7月の引き落としについて】

5日(月)が6月分の再引き落とし日です。また、20日(火)は7月分の初回引き落とし日です。残高の確認をお願いいたします。

夏休み水泳指導について

今年度の水泳教室は7/26, 7/27, 7/28, 7/29, 7/30, 8/25, 8/26, 8/27の全8回です。検定は7/30, 8/27です。自由参加の学習教室は行いません。個別学習教室については後日お知らせします。

	水泳指導	
1・2年	受付 9:45	10:00~10:50
3・4年	受付 10:45	11:00~11:50
5・6年	受付 8:45	9:00~9:50



せんぞく

令和3年6月30日 7月号

台東区立千束小学校
校長 瀧島 和則
TEL 3876-3717



↑千束小 HP

教育目標 明るくたくましい子 深く考え最後までやりとげる子 思いやりのある心の豊かな子

千束スタンダード「語先後礼のあいさつ」の力！

副校長 地平 憲司

ギリシャ神話に出てくる「パンドラの箱」というお話をご存知のことと思います。

「太古の昔、人間たちは、神様によって火を使うことを教えられました。これによって人間たちの暮らしは豊かになりましたが、同時に、火を用いて争いをするようにもなりました。そこで、神様は、人間たちを懲らしめるために、パンドラという女性に箱を持たせて、人間界へと送り込みました。絶対に開けてはいけないと言われていたその箱を、好奇心にかられて、つい開けてしまう彼女。すると、中から疫病、犯罪、悲しみなどなど、ありとあらゆる災いが飛び出してきました。慌てたパンドラが箱を閉めた時、箱の中には『希望』だけが残されました。」

とても短い話ですが、いろいろと考えさせられる内容です。現代に置き換えても、「暮らしを豊かにする道具」は、次々と開発されています。それはとても素晴らしいことです。例えば、ICTの発展で、ネットをつなぐだけで「いつでも・どこでも・だれとでも」つながることが可能になりました。先日、三度目の宇宙ステーションでの活動を終えて帰還した宇宙飛行士・野口聡一さんの驚くほど軽装備な宇宙服を見て、そう遠くない将来、「宇宙旅行」も身近になるように感じました。

人間の好奇心は、良い方向にさえ進めば素晴らしい成果を生み出します。しかし、パンドラがそうしたように「約束やルール」を破った瞬間、予想もできなかった災いが降りかかってくることも歴史が証明しているところです。ただ、「パンドラの箱」の中に最後に残っていたのが「希望」というのも、本当に救いとなるものです。いろいろなことが起こるのが人間の世界です。でも、どんな時でも「希望」をもって生きていくことが大切なのだと思えます。

本校では、生活上の約束「千束スタンダード」を掲げ、子供たちに様々な場面で問いかけています。特に、今年は「語先後礼のあいさつ」の徹底を図っています。毎朝、あおぞらグループ（縦割り班）ごとに行っている昇降口での朝のあいさつ運動も日を追うごとに「形」になってきています。子供たちには、未来を拓くという「希望」をもってもらいたいです。そのためには、まず友達と過ごす日々を充実させること、その第一歩が「あいさつ」にあると確信しています。

さて、もうすぐ子供たちが楽しみにしている夏休みです。昨年度は、8月1日が夏休み開始でしたが、今年度は「聖火リレー」もあり、7月19日が終業式です。残り少ない1学期、最後まで頑張りたいと思います。そして、「コロナ禍」という新しい日常の中で迎える2度目の「夏休み」、何か一つでも新しい「希望」が見つけれられる・体験できる一夏を過ごして欲しいと願っています。